

一般質問 要旨

一般質問は、各議員が「市の一般事務」について質問するものです。日頃から感じている疑問、新たな行政課題への対応など、議員それぞれの視点でテーマを決めて質問します。

東村山市議会では、1つの質問ごとに答弁を行う「一問一答方式」で行っています。市議会だよりには、質問者順に質問した項目と質問・答弁の一部を掲載しています。詳しくは、市議会ホームページ（会議録・議会中継）をご覧ください。



市民自治の会
島崎よう子

維持補修費の拡充を

問 決算統計によれば、施設の維持補修費の割合は0.3%で、19年度から変わらない。公共施設再生計画策定の前後で、維持補修に関する方針に違いはあるのか。

経営政策部長 優先度を判断して対応しているが、計画的に保全し、施設の

質問項目
◆持続可能な公共施設再生をすすめるよう
◆若者が自分らしく生きられる場を
◆旧花さき保育園舎について

安全・安心を確保することも重要である。そのため、計画には点検による不具合の発見や対策方法の検討等、予防保全の視点を取り入れている。

問 29年度に包括管理委託を実施するとある。地元企業は参入できるのか懸念するが、いかがか。

経営政策部長 地元企業の活用や共同企業体を構成

させるなど、仕組みづくりを検討している。
引きこもり状態の若者、実態把握の調査を

問 都の調査では、15歳から、不登校だった子どもから調査をしてみたかどうか。

教育政策部長 人数は推定できないが、当市から都の相談窓口へつないだ件

数は26年度3件、27年度2件、28年度は現在まで0件である。
問 実態調査が難しいなら、不登校だった子どもから調査をしてみたかどうか。

市長 中学まで不登校であれば、追跡調査は可能である。どのような支援ができるか整理していきたい。



民進党
かみまちよう子

地域の子どもの見守り推進を！

問 農家の方は子どもたちの成長を見守り、声をかけてくれる、ありがたみがある。しかし、「学校は見学会の日程を一方的に決めてくる」との声もある。学校側の信頼関係の構築に欠かせないのではないのか。

教育政策部長 電話連絡だけでなく、打ち合わせをするなど、日頃から信頼関係を築くよう、各学校に指導・助言していく。

質問項目
◆登下校時の子どもたちの安全確保策
◆本当に使いやすい特別支援教室に
◆事業所内保育で待機児童解消を！

でも取り入れてはどうか。導入している市では課題もあると聞いている。国のモデル事業は実施規模も30か所程度であるため、現時点では導入する予定はない。

問 「放課後児童クラブにおけるICT化の推進」は、子どもの来所や帰宅の状況等をICカードで把握するもので、国も推進している。当市

でも取り入れてはどうか。導入している市では課題もあると聞いている。国のモデル事業は実施規模も30か所程度であるため、現時点では導入する予定はない。

問 政府は、企業で働く人の子どもの預かる「事業所内保育施設」の

設置を推進している。都庁にも保育所が設置されたが、東村山市役所でも検討できないか。

子ども家庭部長 ちよみ保育園は民設民営の保育施設で、待機児対策の一つである。保育事業の充実策の中で考える必要がある。他の施設に優先して市役所内に整備する必要は少ない。

設置を推進している。都庁にも保育所が設置されたが、東村山市役所でも検討できないか。

設置を推進している。都庁にも保育所が設置されたが、東村山市役所でも検討できないか。



民進党
おくたに浩一

安心して暮らせる住みやすいまちを創るために

問 11月4日に実施した「徘徊模擬訓練」の内容と、共有された課題は何か。

健康福祉部長 認知症の方への接し方について講義を受けた後、東村山駅東口で2人1組になり、認知症役に声をかけて地域包括支援センターの職員

質問項目
◆貧困の連鎖を断ち切るために
◆地域で見守り強化へ
◆若者世代の定住施策について

や交番に引き継ぐまでの訓練をした。「声かけが難しかった」との感想が多く、「地域の人々が普段から声をかけよう、挨拶しあう関係づくりが必要である」等の課題があげられた。

問 「子どもを守るネットワーク」に参加し、指定のステッカーを車両に貼って子どもの安心・安全を守る活動を広げてほしい。いかがか。

環境安全部長 新たな見守り活動の一つとして、検討していきたい。

感ずる若いファンを増やせるかが課題である。

問 予算1,000万円を財源に、市長に政策を提案する新城市の「若者議会」について、見解を伺う。

経営政策部長 一定の財源が任せられるため責任ある事業提案が期待でき、若者自身を取り巻く課題を自分事として捉えるきっかけにもなる。



草の根市民クラブ
朝木 直子

行政の態度は許されない

問 9月議会で、「横領された金は公金に及んでいる」との指摘に対し、「補助金は適正に支出されている」と答えていた。この答弁は間違いだったことを認めるか。

健康福祉部長 「現状では、補助金に相当する部分はない」と答弁したが、

質問項目
◆社協の監査は適正に行われているか
◆元市議による多摩湖寿会での横領をいつまで隠ぺいしているのか

再度確認した結果、補助金にかかわる部分にも補助対象外のものがあつた。補助対象経費から不正計上と不正計上を除外し、補助金の返還額はいくらか。

問 不適切な会計処理があつたことは確認しているが、補助金の交付申請時に虚偽申告があつたとは断定できない。現状では、刑事訴訟法に基づき法的措置をとることは考えていない。

健康福祉部長 23、27年度の合計で49万768円である。実際には支出していないにもかかわらず、「支出した」として不正

に計上したことについて、刑事訴訟法第239条第2項も踏まえ、どのように考えているか。

健康福祉部長 不適切な会計処理があつたことは確認しているが、補助金の交付申請時に虚偽申告があつたとは断定できない。現状では、刑事訴訟法に基づき法的措置をとることは考えていない。

問 4年間も架空の経費を計上し、前会計がこの金を持っている。これが横領にも詐欺にもあたらないという行政の見解の法的根拠は何か。

市長 過去に刑事告発を認めたケースであつた。今回、本人の証言からは明確に横領、詐欺があつたとは断定できない。



草の根市民クラブ
矢野ほづみ

経営政策部長の責任は

問 6月議会の答弁で、経営政策部長は「部下がピンチに陥っている時に私が何もしない、ましてやひねり潰す、そういうことをする人間かどうか、矢野議員とはこれまで20年近い付き合いがある。私の仕事ぶりとなりを見てきた中で判

断してほしい」と言ったが、部下である新任の経営政策部次長・課長・主事が次々に休職し退職に追い込まれた時、「頑張れ」とかの励ましの言葉や職場復帰を促すような優しい言葉をかけたことがあつたか。

質問項目
◆パワハラと市長らの責任

断してほしい」と言ったが、部下である新任の経営政策部次長・課長・主事が次々に休職し退職に追い込まれた時、「頑張れ」とかの励ましの言葉や職場復帰を促すような優しい言葉をかけたことがあつたか。

問 過去にハラスメントの加害者に対し、2階級の降格処分をしたと聞くが、具体的な経過を明らかに。

総務部長 職員は退職等について、職員個人としての個人的な理由や一身上

員会を2回開催し、事実認定した。苦情処理委員会は懲戒処分等を行う機関ではないため、処分については職員の分限及び懲戒に関する審査委員会で、事実関係に基づき当該職員を戒告処分にした。降任は、自主的降任制度に基づく本人の意思によるものであり、処分によるものではない。

職員は退職等について、職員個人としての個人的な理由や一身上

職員は退職等について、職員個人としての個人的な理由や一身上

